	2024 中 4 月 以前	
商品名	チクロピジン塩酸塩錠 100mg「ツルハラ」	パナルジン錠100mg
会社名	鶴原製薬株式会社	
薬価	5.90 円/錠	12.10 円/錠
薬効分類名	その他の血液・体液用薬/339	
組成	1 錠中チクロピジン塩酸塩 100mg 含有	
性状	白色〜淡黄白色のフィルムコート錠 識別記号:700 約7.6mm 厚さ:約3.5mm 質量:約162mg	白色〜淡黄白色のフィルムコーティング錠 直径:8.3mm 厚さ:4.6mm 重量:約208mg
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、 <u>結晶セルロース</u> 、カルメロース、 <u>ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム</u> 、ヒプロメロース、マクロゴール 6000、酸化チタン、タルク、 <u>カルナウバロウ</u>	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、カルメロース、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、硬化油、ショ糖脂肪酸エステル、ヒプロメロース、酸化チタン、マクロゴール 6000、タルク、ジメチルポリシロキサン、二酸化ケイ素
効能・効果	○血管手術および血液体外循環に伴う血栓・塞栓の治療ならびに血流障害の改善 ○慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍、疼痛および冷感などの阻血性諸症状の改善 ○虚血性脳血管障害(一過性脳虚血発作(TIA)、脳梗塞)に伴う血栓・塞栓の治療 ○クモ膜下出血術後の脳血管攣縮に伴う血流障害の改善	
用法・用量	〈血管手術および血液体外循環に伴う血栓・塞栓の治療ならびに血流障害の改善〉 チクロピジン塩酸塩として、通常成人1日200~300mg(2~3錠)を2~3回に分けて食後に経口投与する。 〈慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍、疼痛および冷感などの阻血性諸症状の改善〉 チクロピジン塩酸塩として、通常成人1日300~600mg(3~6錠)を2~3回に分けて食後に経口投与する。 〈虚血性脳血管障害に伴う血栓・塞栓の治療〉 チクロピジン塩酸塩として、通常成人1日200~300mg(2~3錠)を2~3回に分けて食後に経口投与する。なお、1日200mg(2錠)の場合には1回に経口投与することもできる。 〈クモ膜下出血術後の脳血管攣縮に伴う血流障害の改善〉 チクロピジン塩酸塩として、通常成人1日300mg(3錠)を3回に分けて食後に経口投与する。 〈効能共通〉 なお、年齢、症状により適宜増減する。	
生物学的同等性(血中濃度の推移)		

生物学的同等性(血中濃度の推移)

チクロピジン塩酸塩錠 100mg「ツルハラ」と標準製剤(パナルジン錠 100mg)を、クロスオーバー法によりそれぞれ1錠(チクロピジン塩酸塩 100mg)を健康成人男子に食後単回経口投与して血漿中未変化体濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ(AUC、Cmax)について 90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、 log(0.8)~log(1.25)の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。

